

マイクロソフトアワードの SharePoint 部門で日本企業として初の入賞 (自社調べ)

～Partner of the Year Awards として世界中のパートナー企業の中から 2 年連続入賞～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 (本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下 SBT) は、Microsoft Corporation (本社：米国ワシントン州、CEO：Satya Nadella、以下マイクロソフト) の、「2017 Partner of the Year Awards」において「Collaboration and Content Partner of the Year」のファイナリストに選出されたのでお知らせします。

「2017 Partner of the Year Awards」は、年に一度、マイクロソフトが同社製品を基盤とした優れたソリューション・サービスの提供や豊富な実績を積んだパートナー企業を表彰する制度です。

今回、国内企業として初めて、SBT が同賞におけるファイナリストに入賞しました。昨年の 4 部門での受賞と 1 部門でのファイナリスト選出に続き、SBT の技術力や実績が 2 年連続でグローバルに高い評価を受けました。

SharePoint Online ソリューションの提供の実績が日本企業で No.1 と評価

「Collaboration and Content Partner of the Year」は SharePoint Online プラットフォームをベースにした顧客ソリューションの提供で優れた実績をあげたパートナーに送られます。

SharePoint Online ソリューションの実績が評価される同賞において、SBT はファイナリストに選出された唯一の国内企業であり、また同時に日本企業の入賞は今回が初めてとなります。

SBT は 2009 年より企業システムのクラウド化を積極的に推進してきました。さらに、マイクロソフトソリューションを注力事業と定め、SharePoint on Cloud の導入や、SBT の独自ソリューションである OnePortal (SharePoint Online テンプレート) の導入を進めて参りました。また 2017 年 3 月までの Office 365 等のマイクロソフトのクラウド製品および SBT 独自のクラウドサービスの累計導入実績は 719 社・136 万ユーザーを超え、多くの企業へ提供をしております。



▼ SBT の提供するマイクロソフトソリューションはこちらをご覧ください。

<https://www.softbanktech.jp/service/name/ms/>

SBT は今後も、マイクロソフト及び日本マイクロソフトとの連携を図り、マイクロソフト製品を利用したクラウドソリューションを通じて、企業から官公庁まで様々なニーズに柔軟に対応し、お客様のビジネス拡大やワークスタイルの変革に貢献してまいります。

報道関係者様向け
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (皆口、吉田)
TEL : 03-6892-3063 / Email : sbt-pr@tech.softbank.co.jp